

様式第7号（第21条関係）

番 号

令和7年6月25日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県唐津市鏡1323-1
団 体 名 特定非営利活動法人パルサポートキッズの会
代表者職・氏名 理事長 延 浩子
電 話 番 号 092-707-3380

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人パルサポートキッズの会
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

- ・ 困難に立ち向かう子ども達（小児がんや児童養護施設）を少しでも笑顔にする事
- ・ がん指定病院に訪問や電話等で小児がん関係看護師等に、医療用ウィッグや医療用帽子などプレゼント活動の趣旨説明や情報提供を行う事で当団体の活動を認知して頂き、患者やご家族に周知を図る。
- ・ 医療関係者及び患者様への情報提供の為、ホームページ、リーフレットのリニューアルを行い、理解を深めていき抗がん剤治療で脱毛に苦しむ方々へ案内できるようにする。
- ・ がん患者支援を目的にイベントに参加する事により、当団体の活動の認知促進を図る。（国際小児がん佐賀等）
- ・ 児童養護施設や子ども食堂への支援の実施。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

- ・ 小児がんや婦人がんで脱毛に悩む方々11名にウィッグをプレゼントできた（全国では245名）
- ・ 小児がんで脱毛に悩む子ども達100名に医療用帽子をプレゼントした（全国では700名）
- ・ 養護施設の子ども達に児童書や絵本を500冊プレゼントした。
- ・ 養護施設の子ども達に夏休みとクリスマスにオリジナルカレーを1500食（佐賀県400食）プレゼントした。
- ・ 乳児院の子ども達にクリスマスプレゼントとしてベビー服を100枚、玩具を15人分プレゼントした。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- ・ ウィッグの無償提供は2018年以降830人となりました。この活動において佐賀県ふるさと納税寄附金により全国の子ども達にウィッグをプレゼントを行っています。この活動は去年はサガテレビ、福岡RKBテレビの報道番組で放送され大幅に認知度が向上しました。
- ・ 困難に立ち向かう子ども達の支援事業として養護施設の子ども達や子ども食堂を実施する団体に食の提供を行うと同時に障害児へ向けた子ども食堂を2025年1月より毎月1回実施しています。

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位:円]	うち寄附金 活用額 [単位:円]
1. 調査事業	①小児がんに罹患した子ども達や家族のニーズ把握 ②医療関係者、患者様やその家族及び関係者 ③小児がんでウィッグを必要としている子供達及び母親に対し医療用ウィッグのアンケート調査等を行う	①通年 ②メール、DM、電話によるアンケート実施 がん患者と家族142名	651,451	651,451
2. 情報提供事業	①当会の活動情報や内容を患者様や医療関係者に定期的に発信 ②医療関係者、患者様やその家族及び関係者 ③・ホームページやリーフレットをリニューアルして定期的な情報の発信 ・SNSによる活動情報の発信 ・SDGsのメルマガで活動情報の発信 ・唐津市連携協定により唐津市役所でウィッグ活動のプレゼンブースを設置	①通年 ②メルマガ配信、DM、SNS、リーフレット配布等 5000名に実施 唐津市役所ブース設置は9月と3月(各2週間)	431,422	431,422
3. イベント交流会の企画事業	①当会の活動の啓蒙 ②小児がんの子ども達とその家族及び関係者 ③各イベントに参加しリーフレット配布や活動やウィッグの説明実施	①・リレーフォーライフ佐賀 9/28、福岡10/6 国際小児がんイベント2/16 ②佐賀市どんどんの森公園、佐賀市与賀町のホテルニューオータニ佐賀	220,518	220,518
4. 研修・セミナー事業	①医療用ウィッグに関わる説明等 ②患者様とその家族45名 ③医療用ウィッグに関わる知識等に関する研修・セミナー勉強会の実施	①SNS等で告知し個別に実施(随時受付) ②ショールームにて(福岡市中央区谷1-15-21)	569,844	569,844
5. ウィッグの提供販売に関する事業	①医療用ウィッグ、帽子的企画と購入、がん診療病院へ上表提供と説明(180病院) ②小児がんや婦人がんで脱毛症に悩む方へ ③医療用ウィッグを無償提供(小児がんとひとり親のママ245名)、子ども達に医療用帽子をプレゼント(800名)	①通年 GCF医療用帽子 令和6年5月～ GCFウィッグ 令和6年9月～ GCFママ用F医療用帽子 令和6年12月～ ②唐津市本部、福岡事務局より発送対応	6,056,504	6,056,504
6. その他 目的を達成する為に必要な事業①	①困難に立ち向かう子ども達を応援 ②養護施設や乳児院の子ども達、子ども食堂を実施する団体 ③ベビー服や玩具、クリスマスに向けてオリジナルカレーをプレゼント ・GCF(7月～)「養護施設の子ども達に夏休みに向けてぬくもりの食事を届けます」 ・GCF(11月～)「養護施設の子ども達	①8月夏休みと12月クリスマスに向けて、1月以降毎月1回実施 ②佐賀県と福岡県の養護施設と乳児院にお届け 鳥栖の療育施設(パルクィッズ)	3,307,171	3,307,171
6. その他 目的を達成する為に必要な事業②	①佐賀県ふるさと納税NPO支援による寄付金活動 ②ふるさと納税利用者 ③ふるさとチョイスにて返礼品を掲載しふるさと納税寄付金活動を行った企業型ふるさと納税で寄付金を募った	①通年 ②WEB	4,775,551	0
計			16,012,461	11,236,910

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位:円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位:円]
5. ウィッグの提供 販売に関する事業	①医療用ウィッグ、帽子的企画と購入、 がん診療病院へ上表提供と説明(180病 院) ②小児がんや婦人がんが脱毛症に悩む方 へ ③医療用ウィッグを無償提供(小児がん とひとり親のママ)、子ども達に医療用 帽子をプレゼント	①通年 ②唐津市本部、福岡事務局より発 送対応	2,464,176	2,464,176
6. その他 目的を達成する為 に必要な事業①	①困難に立ち向かう子ども達を応援 ②養護施設や乳児院の子ども達、子ども 食堂を実施する団体 ③ベビー服や玩具、クリスマスに向けて オリジナルカレーをプレゼント	①12月クリスマスに向けて ②佐賀県と福岡県の養護施設と乳 児院にお届け	616,044	616,044
計			3,080,220	3,080,220

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		19,092,681
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	15,039,612
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	14,759,400
	前年度控除額(県事務経費)還付分	280,212
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	4,053,069

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		16,012,461
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	11,236,910
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	4,775,551
	返礼品等の調達に係る費用	2,177,783
	返礼品等の送付に係る費用	585,600
	広報に係る費用	1,242,000
	事務に係る費用	770,168

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	3,080,220
-------------------------------------	------------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://palsupportkids.org/>